

2019 年 3 月 1 日
 株式会社 NTT ファシリティーズ
 シュナイダーエレクトリック株式会社

大容量 UPS「GALAXY VX」に関する特別販売パートナー契約を締結 ～日本初、国内のデータセンター向けに GALAXY VX を販売開始～

株式会社 NTT ファシリティーズとシュナイダーエレクトリック株式会社は、2 月 28 日（木）に大規模データセンター向け大容量無停電電源装置（以下、UPS*¹）「GALAXY VX」に関する特別販売パートナー契約を締結し、本日より販売を開始します。

1. 背景と目的

近年データセンターでは、ビッグデータ、IoT、AI 等を活用したサービス拡大により膨大な情報を処理する ICT 機器の高集積化・高密度化が加速しており、電力設備の大容量化に対応した効率的な電力システムの構築及び省スペース化が求められています。

こうしたニーズに応えるため、NTT ファシリティーズはシュナイダーエレクトリックと大容量 UPS「GALAXY VX」に関する特別販売パートナー契約を締結しました。

GALAXY VX は単機で 500kVA から最大 1500kVA までの容量帯をカバーし、大規模データセンターにおける電力システムを効率的に構築できます。また、従来の鉛蓄電池だけでなくリチウムイオンバッテリーも採用できることから、蓄電池の最適採用により設置面積の省スペース化が図れます。

2. 装置概要

GALAXY VX は、単機で 500kVA から 1500kVA まで構成することができるモジュール型の UPS です。電源を安定化するパワーキャビネット（250kVA）は運用開始後でも負荷の増加に応じて増設することができます。単機でも冗長性を得ることができます。



図 1.GALAXY VX 外観

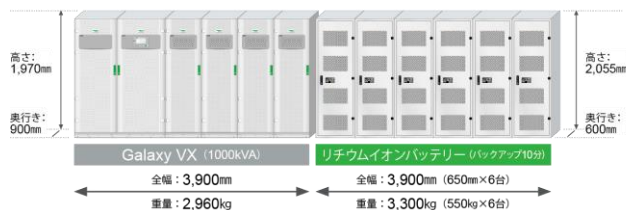
表 1.製品概要

単機容量	500 ～ 1500kVA
結線	三相 3 線 / 三相 4 線
電圧	380 / 400 / 415V
最高効率	99.3%
出力力率	1.0 (kVA=kW)
構造	パワーキャビネット ブロック構造

鉛蓄電池の場合



リチウムイオンバッテリーの場合



※上記のいずれのパターンも UPS に必要な入出力盤、バイパス盤、並列盤等は含まれておりません。上記寸法・重量は概算です。

図 2. 設置スペース及び重量の比較 (GALAXY VX 1000kVA でバックアップ時間 10 分の場合)

3. 今後の展開

導入実績世界 1000 台以上のシュナイダーエレクトリック GALAXY VX と、NTT ファシリティーズの有するエンジニアリング力を組合せ、電力設備の大容量化・省スペースを考慮した最適な電力システムを提案し、競争力の高いデータセンター構築へ貢献します。今後は GALAXY VX の特徴を活かせる国内大規模データセンターへの導入を推進し、2020 年度までに 20MVA 以上の販売を目指します。

用語説明

*1 UPS

Uninterruptible Power Supply の略。機器やデータを保護する緊急用バックアップの電源を提供する装置の 1 つ。計画外など予期しない停電発生時に UPS は一定期間、電源が提供できるようにする役割があり、電気信号の急激な上昇や下落を変調することにより、重要機器への不規則な通電から保護する役目も担います。

【本件に関するお問い合わせ先】

シュナイダーエレクトリック

広報担当：金光真弓（かなみつまゆみ）

TEL：080-3022-3067

email：Mayumi.Kanamitsu@se.com